

としよかんだより

【下條村立図書館 131 号 2017年 11 月1日発行】

読書手帳（現在 488 冊発行）に、借りた本の記録シールを貼っている皆さん！“本のおもしろさ”で五つ星マークに色をぬっていますか？その活用の一つとして「おもしろい！」本をお勧めしてみませんか？「自分で書こう！【この本おすすめ】コーナー」を図書館入口に設置します。自由に書いて掲示板に貼ってください。本で、だれかと喜びを共有できるって、素敵なことです。

「図書館に来ました！」特集 下條中3年生は勉強中！

今日は、秋季スポーツ大会が台風 22 号による影響で中止となり、図書館を訪れた中学生が大勢いました。1 年生 3 人、2 年生 5 人、3 年生 7 人がそれぞれ図書館で勉強したり仲間と語りあったり、本を読んだり…。

今回は、ただいま受験勉強まっただ中の 3 年生 5 人に登場してもらいました。開館とともにやってきたのは石川陽菜（ひな）さん（3 B/長原/石川農園）。まず本を借りて読書手帳にシールを貼り、窓際の机を確保して勉強。「図書館で勉強したほうがはかどるから」と陽菜さん。



毎週のように土・日曜日にやってくる久保田渚生（しょう）くん（3 A/山一東/山田屋）も、いつも午前中から来ては夕方まで図書館で過ごします。「友だちと一緒に来たり、一人で来たり…。家には小 2 の弟と年中の妹がいてにぎやかだから、図書館に来たほうが勉強に集中できます」と久保田くん。帰る前に本も借りました。

熊谷善くん（3 A/菅野/井開土）は、「今日は渚生くんにさそわれて。でも偶然一緒になることもあります」お隣の机に座って勉強する 3 年男子 2 人にも「一緒に写真に写ろう」と声をかけてくれましたが、控えめでシャイな 2 人は「いや、ちょっと」とお断りして、勉強に専念！

午後になって、図書館へやってきた棚田秀樹くん（3 B/鎮西/日出元）は、「図書館にだれかいるかな～と思って」寄ってくれました。やっぱり、みんな来ていましたね！

もくじ

- 1p：下條中3年生は勉強中
- 2p：読書月間が始まる
- 3p：12 月 18 日/館長雑感
- 4p：新刊ぴっくあっぷ

「今日は秋季スポーツ大会が中止になって時間ができたから、みんな図書館に来たのかも」と古田美桜菜さん（3 A/原平/千代平）。

中学 3 年生は、次の春にはそれぞれの道を進みます。「としよかんだより」の 1 ページが、「記念の 1 枚」になりますように。

（登場した 5 人の掲載順はアイウエオ順です）

読書月間が始まる。 図書館へ行こう！

11月18日～12月17日は読書月間です。

①あたらしいDVDの貸出スタート

洋画「ズートピア」「インサイドヘッド」
「怪盗グルーの月泥棒」
「トムとジェリーをすくえ！魔法の国オズ」
「ナイトミュージアム2」
「ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅」
「ハドソン川の奇跡」「オデッセイ」「バードマン」
「ティファニーで朝食を」
「日の名残り」「わたしを離さないで」
邦画「ぼくらの7日間戦争」「犬神家の一族」

不朽の名作
をもう一度

「ハリー・ポッター」新シリーズ！
世界中を旅して魔法動物を集めている
変わり者の魔法使い。人間界と魔法
界を救うべく大冒険を繰り広げる。

祝！ノーベル文学賞受賞☆
カズオ・イシグロ原作の実写映
画です。おみのがしなく！

カズオ・イシグロ本人が監修した哀しい衝撃作！

他人に臓器を”提供”するために生まれてきた〈特別な存在〉を育てる施設で
育った3人。はかなすぎる青春の残酷さ。切なさが胸に突き刺さる作品。

②古本市

- ◇ 廃棄本、ビデオ、雑誌のバックナンバー、小中学校
図書館の廃棄本、寄贈本などを、土曜日ごとにまと
めて出します。ご活用ください。
- ◇ ご自宅にあるいらなくなった本など(状態のよいリ
ユースできるもの)がありましたら、古本市にお出
しください。
- ◇ 本の寄贈は年間通して受け付けていますが、今回の古本市に出したい方は11
月17日(金)までに図書館までお持ちください。

古本市

土曜日ごとに出していきます！
11月18日(土) 雑誌1回目
廃棄本／ビデオ／寄贈本
11月25日(土) 雑誌2回目
学校廃棄本
12月2日(土) 雑誌3回目
廃棄本／ビデオ
12月9日(土) 雑誌4回目
廃棄本

他にも、こんなサービスがあります！ ③雑誌の付録プレゼント

- ◆ 福祉バスが図書館まで利用できます。
読書月間中は、運転手さんに「図書館ま
でお願いします！」と声をかけていただ
けば、図書館まで来てくれます。ぜひ、
ご利用ください。
- ◆ 読書月間おすすめ本リスト＆新リス
トを全戸配布します。この秋、新たな
本との出会いをおたのしみに！

- ◇ 図書館で定期購入している雑誌(約50誌)のふ
ろくを利用者の皆さんにプレゼントします。
- ◇ 読書月間中に本を借りた人に、応募券を配ります。
- ◇ 応募を受け付け、後日抽選します。バック・メモ
パッド、クリアファイル、ポストカード・ポス
ターほかあります。



12月の読書月間イベント

12月10日(日)

10:00～「クリスマス・クッキング教室」

教えてくれる人：塚田和也さん（管理栄養士・新井）
お菓子づくりにチャレンジ！親子で参加しませんか？

クリスマスに
スイーツはい
かがですか？

12月16日(土) 読書月間特別企画！

10:00～17:00「本を借りたら 包丁研ぎサービスします！」

研いでくれる人：堀尾伸夫さん（元総務課長）
包丁など（他に研いでほしい物があればご相談ください）
*くわしくは、11月上旬発行の案内チラシをご覧ください。



夢のように切れる包丁で、年末
年始の料理を作りませんか？



あしたむらんど窓から

「あしたむらんど下條」（図書館）から見えるアルプスの山がある、南アルプスの仙丈ヶ岳である。この仙丈ヶ岳は、南アルプスの中で、伊那谷方面（下條）から眺めて唯一裾野から頂上までが見える山である、他の（北岳、赤石岳、荒川岳等々）山は、前に屏風の様に連なる伊那山脈によって、頂上のみが見えるだけなのである。

「日本百名山」の著者「深田久弥」は「仙丈ヶ岳」についてこう記している。「日本アルプスで好きな山は北では鹿島槍、南は仙丈である。何よりその姿がよい。単純なピラミッドでもなければ鈍重な容量でもない。その姿に軽薄や遅鈍のないところが好きなのである」と。



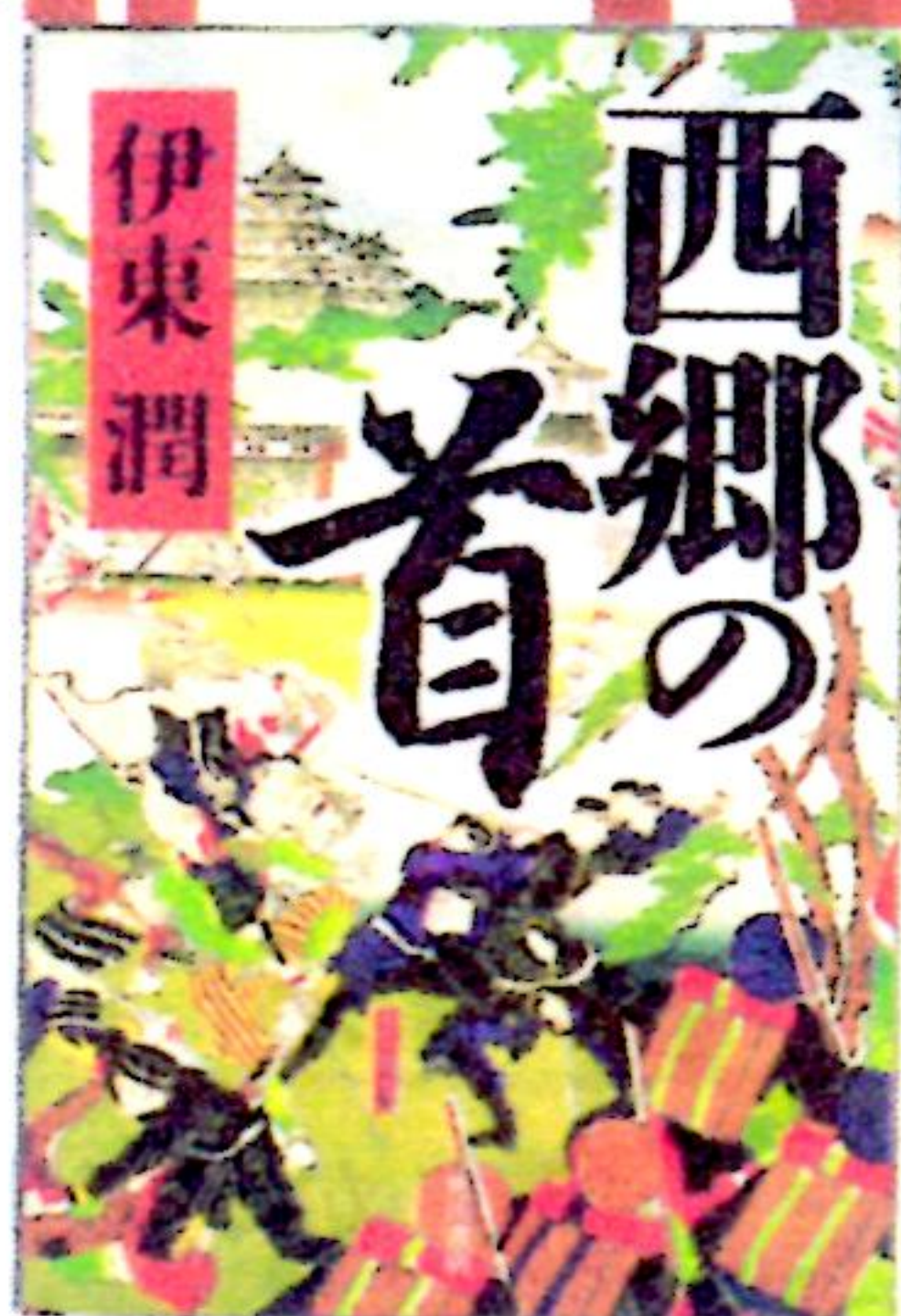
初冠雪の仙丈ヶ岳 2017年10月26日(木)撮影

この仙丈ヶ岳に10月25日、山頂に初冠雪が見られた。秋の澄んだ空気の中で、長原地区や中原地区、極楽パノラマパークでは、南アルプスや中央アルプスの雪をかぶった山並みを見ることができるであろう。里山、伊那山脈、南アルプスと三重に重なる山並みは他では見ることができないものである。たまにはこの下條から眺める景色に感慨を深めたらどうだろう。

教育長（図書館長）串原良彦

*「としょかんだより」はこれまで色厚紙に白黒印刷としてきましたが、コピー用紙（中厚紙）にカラー印刷をした方が安価であることが実証されたため、今回よりカラー印刷で作成します。

新刊 ぴゅあ



「西郷の首」伊東潤著 KADOKAWA/西南戦争で西郷隆盛の首を発見した陸軍軍人・千田文次郎と、大久保利通を暗殺した島田一郎。異なる道を歩んだ元加賀藩士2人の友情と生き様から「維新」と「武士の世の終わり」を描く。

*Fイ



「十歳までに読んだ本」西加奈子ほか著 ポプラ社/西加奈子、益田ミリ、杏、ミムラ、棚橋弘至、小川糸、森見登美彦、原田マハ、犬童一心…。作家、女優、映画監督ら70名が、子どものころ読んで心を揺さぶられた本について語る。

*019シ



「友情 平尾誠二と山中伸弥『最後の一年』」山中伸弥ほか著 講談社/告げられた余命は3か月。生還か、永遠の別れか。大人の男たちが挑んだ極限の闘い。2016年に53歳で亡くなった平尾誠二の「最後の1年間」を、闘病生活を支えた山中伸弥と平尾夫人が語る。*

祝ノーベル文学賞



「忘れられた巨人」カズオ・イシグロ著 早川書房/老夫婦は息子との再会を信じて、長年暮らした村を後にする。さまざまな人々に出会いながら荒れ野を渡り、森を抜け、謎の霧に満ちた大地を旅するふたりを待つものとは…。失われた記憶や愛、戦いと復讐のこだまを静謐に描く。*

カ



「デンジャラス」桐野夏生著 中央公論新社/君臨する男。寵愛される女たち。文豪・谷崎一郎が築き上げた理想の〈家族帝国〉と、そこで繰り広げられる怪しい四角関係。桐野夏生が、燃え盛る作家の「業」を描く。*

Fキ



「愛の方程式」金澤翔子書 金沢泰子文 新日本出版社/ダウン症の書家・金澤翔子さんが生み出す“魂の書”の数々それは見る人の心に優しく寄り添い、躍動感を持って「愛」と「命」を訴えかけます。胸を打つ作品27点のほか、母・泰子さんの書下ろしエッセイも収録。

*728カ



「科学的だからおいしい！お弁当のコツ 冷めても絶品&失敗ゼロのレシピ」水島弘史著 日本文芸社/塩はきちんと量る、水気は取り除く、火加減は弱火が基本。「おいしいお弁当」の理由を誰でも再現できるよう数値化。調理工程を写真入りで解説し、同じテクニックを応用してつくるレシピを紹介。*

596ミ



「琥珀の夢 小説鳥井信治郎」上・下巻 伊集院静著 集英社/日本初のウイスキー造りに精魂をかけた鳥井信治郎。明治・大正・昭和を駆け抜けたサントリー創業者と、その「やってみなはれ」の精神を受け継ぐ末裔を描く。*

Fイ



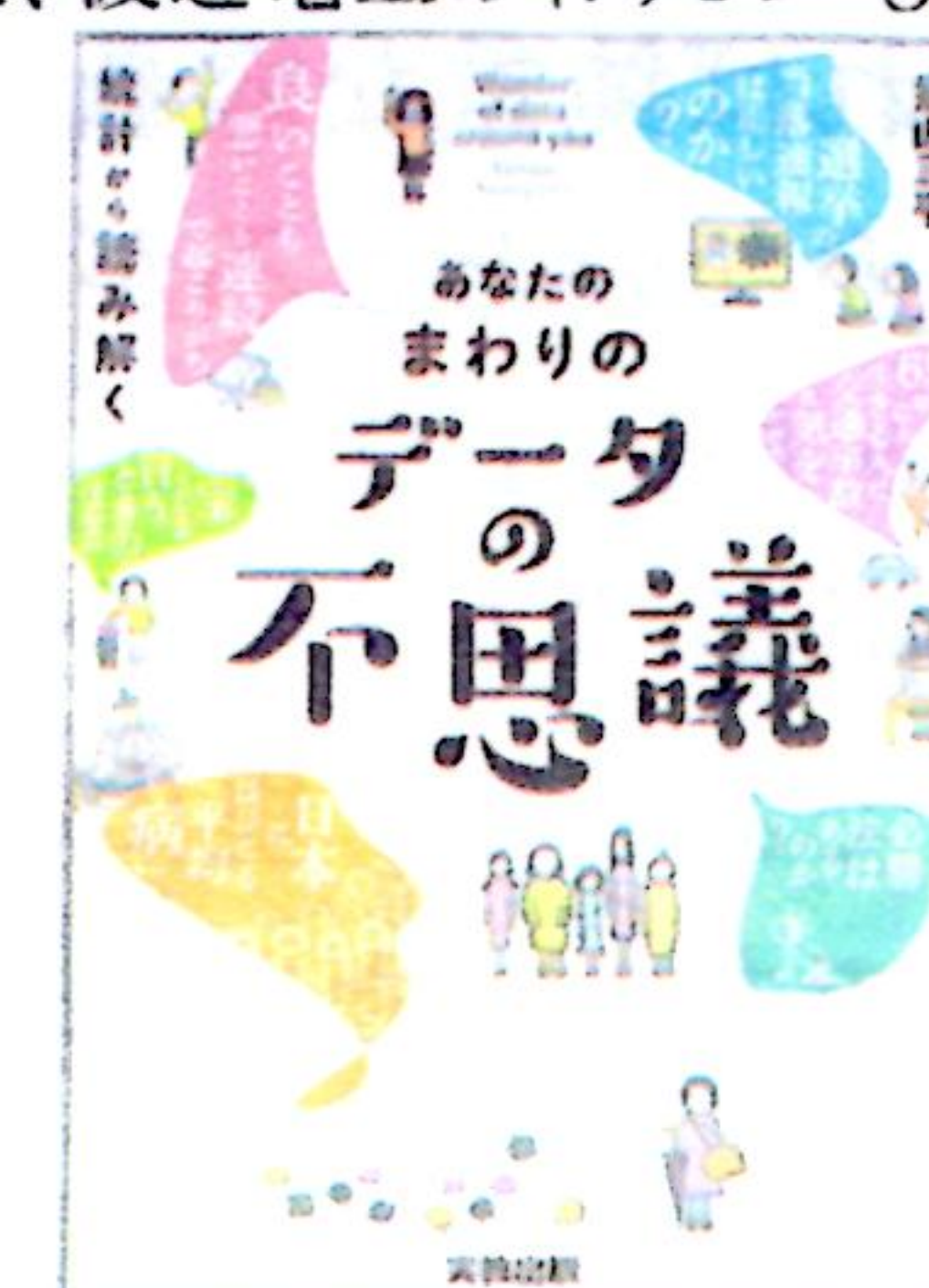
「東芝の悲劇」大鹿靖明著 幻冬舎/東芝は、経済環境の激変や技術革新の進化の速度に対応できず、競争から落後したわけではない。ただただ、歴代トップに人材を得なかつただけであった。20年にわたる徹底取材から東芝・失敗の本質を明らかにする。*

540オ



「中学生プロ棋士伝 天才棋士たちの輝かしい活躍と熱いドラマ」洋泉社/将棋界史上、わずか5名しかいない中学生棋士。加藤一二三九段、谷川浩司九段、羽生善治二冠、渡辺明竜王、藤井聡太四段の輝かしい活躍と熱いドラマを振り返る。加藤九段、渡辺竜王のインタビューも掲載。*

796チ



「あなたのまわりのデータの不思議 統計から読み解く」景山三平著 実務出版/予防接種はした方がいいの？選挙の当落速報は正しいの？くじ引きは早い者勝ち？身の回りのデータとその扱いについて44のテーマで展開。楽しみながら統計的な考え方を身につけられる。*

350カ



「毎日ラクに片づくクロゼット収納」主婦と生活社/毎日続いていく衣類の片づけをもっと楽しく、簡単にできるヒントをぎゅっと詰め込みました。片づけ上手のクロゼット、無印良品やニトリで買える便利な収納グッズなどを紹介します。「私のカントリー」別冊*

626イ